

# 大砂土東小学校 学校応援団だより



発行 大砂土東小学校学校応援団事務局

## 学校応援団の日常的支援に感謝 大砂土東小学校 校長 高 後 仁

学校を応援してくださる皆様の心温まる活動のおかげで、子どもたちの学習・生活に日々充実感が増すとともに、学校の教育面・経営面も一層の活性化が図られています。学校応援団の皆様には、心から感謝いたしております。

### 【学校応援団とは】

学校応援団とは、一言で言えば、学校の教育活動を支援する保護者や地域の皆様によるボランティア活動組織です。埼玉県教育委員会が、平成17年度から小学校において「学校応援団」づくりを推進してきたという経緯があります。

県教委は、学校応援団が行う具体的なボランティア活動の例として、

- 学習への支援・・・本の読み聞かせ、ゲストティーチャーなど
- 安心・安全への支援・・・登下校時のパトロール、「子どもひなん所110番の家」など
- 学校の環境整備への支援・・・校庭の樹木の剪定や遊具のペンキ塗りなど

の3つを示しています。そして、これらのボランティア活動をとおして、次のような効果が期待できると述べています。

- 学校と家庭・地域との連携が強まる。
- 「開かれた学校づくり」が進み、保護者や地域の方々の学校に対する信頼が深まる。
- 学習や環境整備の支援などによって、子どもたちの学習意欲が高まる。
- 地域の方々との交流によって、子どもたちに「社会性」が身に付くきっかけとなる。

県が示す「学校応援団」のモデルの中に、「学校応援コーディネーター」なる人が位置付けられています。この人は、学校と学校応援団との調整役を務めるもので、たとえば、①ボランティア登録者名簿の作成や管理②ゲストティーチャー等の依頼③交流を図る活動や会議の開催——などの役割を果たします。先駆的に取り組んだ学校では、PTA役員・自治会長・民生児童委員などがこれに就いたそうです。

さいたま市の場合、学校と学校応援団との調整役として、本校の長沼幸男主査のような「学校地域連携コーディネーター」が平成20年度から24年度までの5か年計画ですべての市立小・中・特別支援学校に配置されることになっています。

### 【本校の学校応援団の概要】

本校では、上述の県教委のモデルを参考にして、平成20年9月に「大砂土東小学校 学校応援団準備委員会」が開かれました。この準備委員会には、PTA会長や校長のほか、学区内3地域の自治会長、お父さんの会の会長、青少年育成大砂土東地区会の会長さん方が出席されました。

その後、年度をまたぎながら数回の会合を重ねる中で、「現に、日常的に学校や子どもたちを支援してくださっている図書ボランティア、ソーイングボランティア、防犯ボランティア、お父さんの会などにお声がけをして、平成22年度の早い時期に学校応援団を立ち上げ、みんなで大砂土東小を応援していこうという雰囲気を感じよう」との方向性が定まりました。

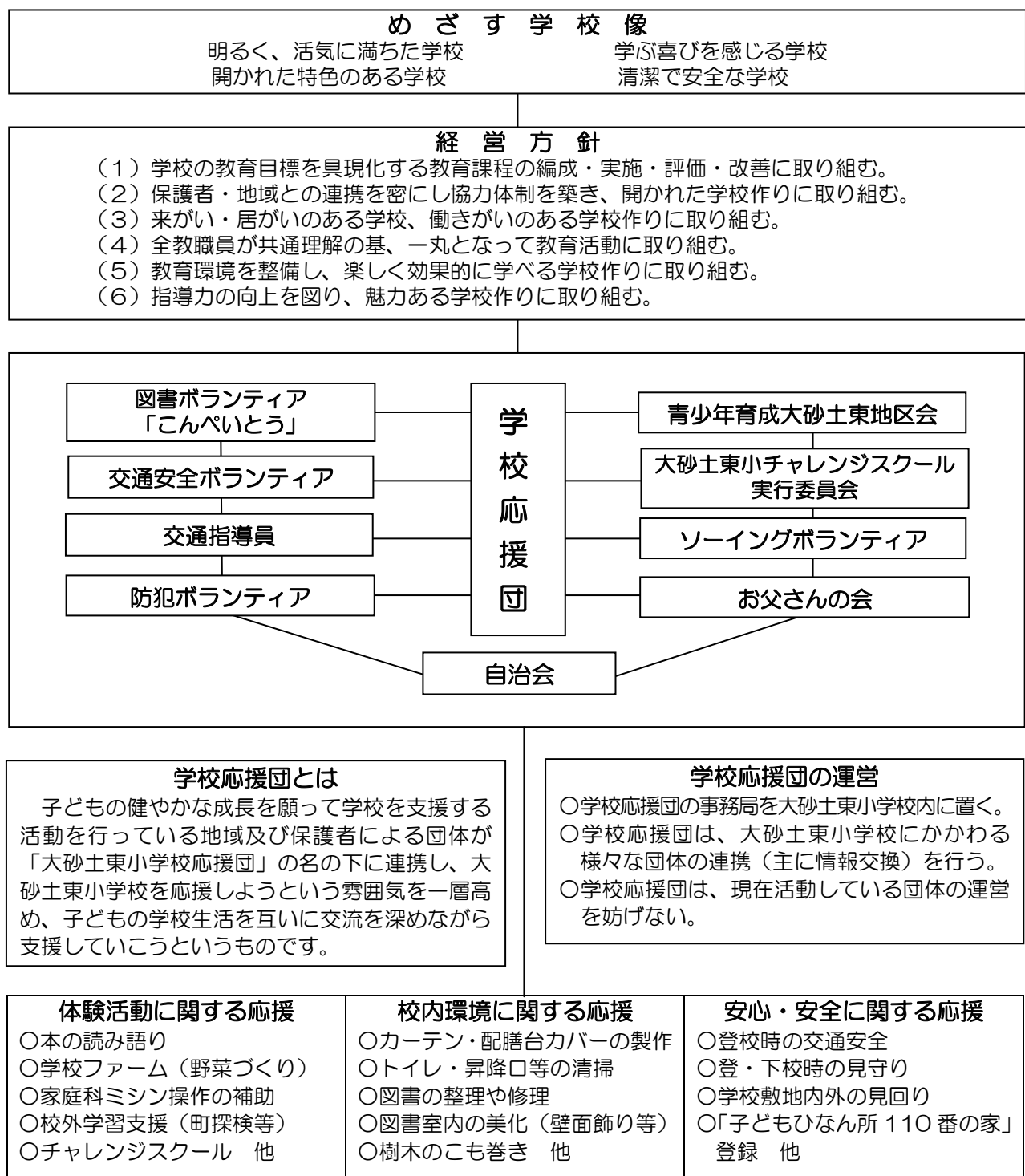
平成22年4月に本校に学校地域連携コーディネーターが配置されたことも幸いして同年7月、3名の発起人のご協力を得て「大砂土東小学校 学校応援団」の立ち上げへと至りました。

本校では、学校応援団の全体像を下図のようにデザインしています。すなわち、めざす学校像及び経営方針のもとに学校を応援してくださる個人・団体が集い、大きく「体験活動」「校内環境」「安心・安全」の3つのジャンルについて応援をお願いします。「学校応援団の運営」では、とりわけ「学校応援団は、現在活動している団体の運営を妨げない」ことを重視しています。

【今後の課題】

- 学校応援団に加わっていただく団体や個人の輪が更に広がることを願っています。
- 各団体の代表者による情報交換のような場がもてればありがたいと思っています。
- さいたま市では、スクールサポートネットワーク（通称SSN）と呼ぶ構想を示していますので、これへの緩やかな移行を検討していきたいと考えています。

大砂土東小学校 学校応援団 グランドデザイン



## 地域・学校・PTAの交流を深め隊<sup>たい</sup> ～「地域のつどい」を開催

学校地域連携コーディネーター 長 沼 幸 男

大砂土東小学校PTAと学校の共催による「平成23年度 地域のつどい」が6月28日（火）午後2時より、本校体育館において開催されました。「地域のつどい」は、子どもたちが安全に生活し、健全に育つようにとの願いから、平成11年度にPTA主催による地域・学校・PTAの情報交換会としてスタートしました。今年度で、13回目を迎えたところです。

今年度は、「もっと“絆”を深めよう！『みんなで子どもささえ隊』」をテーマに、「子どもひなん所110番の家」設置者・防犯ボランティア・民生児童委員・自治会長・チャレンジスクールスタッフ・保護者（含PTA役員・委員）等、85名の方々にお集まりをいただき、開会行事・児童によるアトラクション及び防災関係の講話を行いました。

開会行事では、主催者側の山岸公昭PTA会長及び高後 仁校長のあいさつに続き、地域を代表してさいたま市議会議員・細沼武彦様があいさつをされました。細沼議員は、「地域の人々が絆を深め、子どもたちを我々みんなで育てていくことが大切ですね」と述べられました。

児童によるアトラクションでは、6年1組の38名の児童が「語りあおう」「ロック マイ ソウル」の2曲を合唱しました。ピアノやリコーダーの伴奏のもと、さわやかな、またコミカルな歌声が会場いっぱいに響き渡り、参加者から何度も大きな拍手が送られました。

講話については、さいたま市総務局防災課から松田圭司課長補佐を講師としてお招きし、パワーポイントを用いながら40分間にわたり「大規模地震と地域ぐるみの防災対策」と題するお話をいただきました。大規模地震に関しては、地震発生のメカニズム・埼玉県内の活断層・近年の主な地震災害・首都直下型地震や東海地震の切迫性等が説明されました。また防災対策に関しては、家屋の耐震補強・家具の転倒防止・安否確認の方法・災害情報の収集と伝達・避難場所の開設等に力点が置かれました。

終了後、参加者の皆様から、「子どもたちのきれいな歌声に感動しました。また聞きたいと思います」「東日本大震災の余震が少なくなってきたので、危機感が薄くなっていました。今日の話をもとに、地震のときには何をすればよいのか、もう一度考えてみたいと思います」などの感想が寄せられました。



「語りあおう」を合唱する6年1組児童



大規模地震の話に聞き入る参加者の皆様



## ◆現在活動されている団体のご紹介◆

### ●大砂土東小チャレンジスクール実行委員会（代表 角田政弘 様）

大砂土東小チャレンジスクール実行委員会では、昨年の9月から「土曜チャレンジスクール」（以下、土チャレ）を開始しました。土チャレは、清水さいたま市長が提唱した「土曜日寺子屋」に端を発した事業です。今年度は、6月4日（土）に説明会及び参加希望者の受付を行い、全学年から計58名の参加者を得て6月18日（土）に第1回目を実施したところです。

#### 【土チャレの内容】

土チャレは、学校の授業期間中の毎月第1及び第3土曜日の午前中に、図工室・会議室・体育館等を借用して実施しています。その内容は、①子どもたちが自分で選んだ漢字書き取り帳や計算ドリルなどを持参して行う「自主学習」②時節に即した「体験活動」③異年齢集団による「ゲームやスポーツ」——の3本立てとしています。ちなみに、昨年度の実施例をいくつかあげますと、「体験活動」ではサツマイモ掘り・ホットケーキづくり・鬼のお面づくりなど、また「ゲームやスポーツ」ではキックベース・鬼ごっこ・ジャンボカルタ大会などです。今年度も子どもたちの興味・関心を高めながら、知的にも身体的にもアグレッシブさせていきたいと考えています。

#### 【土チャレのスタッフ】

スタッフは、くちコミや紹介などで徐々に増え、現在13名（うち保護者が4名）います。スタッフには、複数の元教員のほか、埼玉県生涯学習インストラクター、元青少年育成見沼区民会議委員、PTA運営委員など多彩な顔ぶれが揃っています。これら地域に住むさまざまな経験や技術を持った大人たちが、それぞれの特性を生かしながら力を合わせて子どもたちの休日の活動を支えようと張り切っています。なお、スタッフは常時受け入れておりますので、ご見学を含め、地域の皆様からの熱きアプローチをお待ちいたしております。

### ●防犯ボランティア（代表 武藤 誠 様）

#### 【活動内容】

私たち防犯ボランティアは、校門を中心に学校敷地の内外で、見回りや児童の見守りなどの学校防犯活動をしています。活動時間は、午前は児童の登校時間帯に30分間（7時40分～8時10分）、午後は0時30分から4時30分までの4時間です。

活動に必要な防犯グッズ（帽子・ベスト・腕章・ボランティア証）は、学校が支給します。

また、「防犯ボランティア控室」があるので、ここを休憩・待機のみならず、防犯ボランティアどうしあるいは学校職員との情報交換・情報共有の場としても役立っています。

#### 【活動時間の割り振り】

年度当初に家庭の事情等で2名の防犯ボランティアが退きましたが、その後学校から、保護者及び地域住民に「防犯ボランティア募集」の文書が配付されたことによって新たに8名が仲間に加わり、6月末時点での総員は35名になりました。シフトは、35名の都合を勘案して決めています。これにより、登校時間帯は毎回3～5名を、午後の4時間については1時間ずつ4コマに細分し、各コマに2～7名を割り振っています。



～問い合わせ先～

【学校応援団事務局】

大砂土東小学校 048-684-8003  
学校地域連携コーディネーター 長沼 幸男